

教科名：地歴

【 1 学年 地理総合 】 ルーブリック評価表

観 点	内容のまとめり	評価規準	評価基準			評価方法
			A	B	C	
知識・技能	(1) 地図や地理情報システムと現代世界 (2) 国際理解と国際協力 (3) 持続可能な地域づくりと私たち	生活の舞台である球面上の世界を地図や GIS を利用して理解する。世界の生活文化の多様性を理解しグローバル化の進む現代世界を多面的に理解する。 自然環境と人間生活の相互関係を理解し、防災や持続可能な発展などを考察しまとめる技能を身に付けている。	生活の舞台である球面上の世界を地図や GIS を利用して十分理解している。世界の生活文化の多様性を理解しグローバル化の進む現代世界を多面的に深く理解している。 自然環境と人間生活の相互関係を理解し、防災や持続可能な発展などを考察しまとめる技能を十分に身に付けている。	生活の舞台である球面上の世界を地図や GIS を利用して理解できる。世界の生活文化の多様性を理解しグローバル化の進む現代世界を多面的に理解できる。 自然環境と人間生活の相互関係を理解し、防災や持続可能な発展などを考察しまとめる技能を身に付けている。	生活の舞台である球面上の世界を理解できていない。世界の生活文化の多様性やグローバル化の進む現代世界を理解できていない。 自然環境と人間生活の相互関係や、防災や持続可能な発展などを考察しまとめる技能を身に付けていない。	定期考査 小テスト 発表・発問 ワークノート
思考・判断・表現	(1) 地図や地理情報システムと現代世界 (2) 国際理解と国際協力 (3) 持続可能な地域づくりと私たち	地理的なものの見方考え方で地理的な様々な事象をとらえる。位置や分布、場所、人間と自然環境との相互関係などに着目して多面的に考察する。さらに地球上の諸課題の解決に向けて考察し、さらに効果的に説明したり、それをもとに議論する力を養う。	地理的なものの見方考え方で地理的な様々な事象を深くとらえることができる。位置や分布、場所、人間と自然環境との相互関係などに着目して深く多面的に考察できる。地球上の諸課題の解決に向けて考察し、さらに効果的に説明したり、それをもとに議論する十分な力がある。	地理的なものの見方考え方で地理的な様々な事象をとらえる。位置や分布、場所、人間と自然環境との相互関係などに着目して多面的に考察できる。さらに地球上の諸課題の解決に向けて考察し、さらに効果的に説明したり、それをもとに議論する力がある。	地理的なものの見方考え方で地理的な様々な事象をとらえる。位置や分布、場所、人間と自然環境との相互関係などに着目して多面的に考察する。さらに地球上の諸課題の解決に向けて考察し、さらに効果的に説明したり、それをもとに議論する力を養う。	定期考査（記述問題） レポート 発表・発問 ワークノート
主体的に学習に取り組む態度	(1) 地図や地理情報システムと現代世界 (2) 国際理解と国際協力 (3) 持続可能な地域づくりと私たち	一つの地球で生きる人間として世界の諸地域の多様な生活文化を尊重するとともに自国の生活風土を理解したうえで様々な地理的な課題を解決しようとする態度を身に付ける。	一つの地球で生きる人間として世界の諸地域の多様な生活文化を深く尊重するとともに自国の生活風土を理解したうえで様々な地理的な課題を解決しようとする態度を十分に身に付けている。	一つの地球で生きる人間として世界の諸地域の多様な生活文化を尊重するとともに自国の生活風土を理解したうえで様々な地理的な課題を解決しようとする態度を身に付けている。	一つの地球で生きる人間として世界の諸地域の多様な生活文化を尊重する態度が身に付いていない。自国の生活風土を理解したうえで様々な地理的な課題を解決しようとする態度が身に付いていない。	授業への取り組み 提出物